

## まえがき

---

毎日、仕事と家事、育児に奮闘している働くママが、自分の「家」について考えはじめたとき、この本を手にとってほしいと思います。

実は、「家」のことって、知っているようで知らないことが多いですよ。

「家」を建てよう、リフォームをしよう、部屋の模様替えをしよう、と思ったとき、どこからどう手を付けていいのかわからなくなってしまい、私のところへ相談にやってくる人が後を絶ちません。

それは当然です。「家」に関わることは、誰もあまり経験がないからです。

普段、女性なら周りのネットワークで賢く情報収集をされますが、「家」のこととなると、お金と密接に関わっているため、「家」について踏み込んで聞きづらいものです。

結局は、当事者だけが手探りの状態で「家」を買ってしまい、後になって「こうすればよかった」と後悔が残ってしまうことが非常に多いのが現状です。

私も、そんな話をお聞きするだけで、残念な気持ちになってしまいます。

「家は3回建てると理想の家になる」なんていいいますが、そんな悠長なこと言っていられませんよね。1回で理想の

「家」にしたい！

そこで、私が自分の「マイホーム大作戦」で行った、土地の買い方や不動産物件へのアプローチ方法、そして、私の「家」をベースとした快適空間のつくり方をご紹介します。

私の「マイホーム大作戦」の体験を、あなたの経験値のひとつにして、これからのあなたの「マイホーム計画」のヒントにしてください。

この本には、土地購入のストーリーから、快適なキッチンづくり方、くつろげるリビング・ダイニングの考え方、家事動線と水回りのポイントなど、働くママにとっても家族にとっても、快適な「家」となるようなヒントがギュッと詰まっています。

内容は、普段、私がお客様にお話しするアドバイスと同じなのです。

手前みそですが、私の「家」は、突然の来客時でも「いつ来ても片づいている！」と言われたり、友人たちからは「なんだか楽しい雰囲気がいっぱいで、すてき！」と言ってもらえたりします。

でも、私だつて働くママですし、自他ともに認める「モノグサ主婦」です。「家」のことにかけられる時間は本当に限られています。実は、「家をきれいに保つ秘訣」があるのです。

仕事と家事、育児の両立は、女性の永遠のテーマです。

しかし、「家」は、心と体を休める場所なのに、家族との団らん場所なのに、「家」は女性の働く場所になっていませんか。

外で働いているママたちにとって、「家」は、残業代も出ない、ブラック企業になっていないか心配です。

私は、日々、頑張っている働くママたちを、建築的な視点からサポートしたいと考えています。

働くママが「快適な家」をお探しなら、ぜひ、この本を読んでください。

きつとお役に立てると思います。

※タイトルの〇〇の答えはあとがきにあります。